

公益社団法人 私立大学情報教育協会  
2021 年度第 8 回事業普及委員会議事録

I. 日 時： 令和 4 年 3 月 5 日（土） 13:00~15:00  
配信場所： 公益社団法人 私立大学情報教育協会事務局（Zoom によるオンライン会議）

II. 出席者 今泉委員長、波多野委員、尾崎委員、西浦委員、木村委員、歌代委員  
（事務局：井端事務局長、中村）

III. 検討内容

以下の検討事項について協議を行った。

1. 2021 年度 機関誌 No. 4 の原稿確認

① 巻頭言については、執筆者の役職名等の確認を行うとともに、表題、および文中の表記等が読者に理解しやすくなっていることを確認した。

② 特集（（学修者本位の教育の実現、学びの質の向上を目指した大学教育の DX 構想(その 2)）については、以下の点を確認した。

- \* 執筆者の役職名、表題、略称等が適切であること
- \* 年号表記の適切性、挿入図表の表記名称及び文中の脚注番号と巻末の参考文献および URL の表記が適切であること
- \* 文中の略称名については読者が理解しやすいように表記されていること
- \* 図表内と文中の表記が統一されていること
- \* 文字フォントの大きさ、句読点、文章と挿入図表の大きさやバランスなど、読者が読みやすく理解しやすいレイアウトとなっていること
- \* 各大学における取組みの表記は、文部科学省の「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」における表記「取組①」、「取組②」となっていること
- \* 幅広い読者が理解しやすいような校正等が適当と思われる箇所については、執筆者に校正の確認を行うこと
- \* やや不鮮明な挿入図については鮮明な元図を依頼すること
- \* 執筆者の校正原稿はメールにて委員に回付し意見を求めること

③ 「解説」については、文中の見出し等の表記が統一されていること、文中の脚注番号と巻末の参考文献および URL の表記が適切であるかを確認した。また、文中における法文等の引用箇所は背景色をつけ、読者が分かりやすいように校正したことを確認した。

④ 事業活動報告における、「私立大学情報化投資額調査の結果」、「事業活動報告交流会の実施結果」「短期大学教育改革 ICT 戦略会議 開催報告」および、募集募集における「ICT 利用による教育改善研究発表会発表募集の案内」、「私情協 教育イノベーション大会 発表者募集の案内」が分かりやすい表記となっていることを確認した。

2. その他（次回の日程について）

今回は、2022 年度 No.1(6 月号)の企画内容について検討することとし、日時は、4 月 11 日(月) 18 時より Zoom によるオンライン会議で開催することにした。